



【2018-11-07】

遊道楽歩（雑感）

書を友に、酒を楽しみ、  
人生を味わう

今週の雑感  
同質的な成熟社会では、  
文明は衰退するのかも？

長野修二

## 同質的な成熟社会では、文明は衰退するのかも？

---

あらゆる企業で不正などがおこなわれているようですが、その本質はどこにあるのでしょうか。

ひとつは、成熟した社会になっていますから経済成長が止まり、各企業における経営（業績確保）に無理が生じているように感じます。

ふたつめは、そのような環境の中でも利益を上げていくためにスピード重視の経営スタンスが取られていることでしょうか。

このことは最初に販売が決まり、次に納期のための製造期間が決められ、最後に現場に製造が任されるということではないでしょうか。

電気製品のようなセットメーカーや完成車メーカー、あるいはゼネコンのような建築物などの販売では、はじめから無理なスケジュールや工程が存在しているのではないかと、私は疑念をもっています。

そこに部品メーカーなどが参入すると、顧客のスケジュールに合わせるため製品製造のための時間が不足し、製品製造のプロセスの中でなにかの工程を省くことをやらざるを得ないのだろうと、私は考えています。

本来、経営者は内部統制によって自社の経営プロセスに問題がないかどうかチェックをしなければなりません。この国における経営職で本当の意味で『内部統制』の仕組みを構築できる経営者が何人いるのでしょうか。

ほとんどの経営者は、ピーターの法則のように無能レベルに達しているのが現状だと、考えられます。

これも不正発覚などでおこなわれる記者会見をみれば、この無能さは歴然とします。

こうも多くの企業で問題が生じているとすれば、単にその企業だけの問題ではなく日本社会の根本的な問題だと考えてもよいのかもわかりません。

いろいろな人が多くの問題提示と解決策を出していますが、私はこのごろ、このような不正などの多くの問題は増えることはあっても減ることはないのではないかと、考えています。

理由は、人間はその人間が置かれた環境の中で物事を理解し、行

動するからです。

また、その社会の慣習やしきたりなどによって日々の生活を営んでいるというシンプルなものと、考えるからです。

簡単な言い方をすれば、日々お金をもらって自分の生活ができればよいだけでしょう。

しかも、できる限り楽に稼げて豊かな生活をしたいのは、私を含めて多くの人が考えることでしょう。

社会全体がこのような考え方の人によって多数を占められていれば、良い悪いを超えて同質的な考え方と行動パターンによって支配されていくのではないのでしょうか。

誰しも面倒で手間暇がかかり、さらにお金にならないことはしたくないのです。

部品メーカーの不祥事は、納期が間に合わなければ売上や利益がなくなり、正しいプロセスで製造した部品は、その前に顧客の納期に合わず販売されなくなる確率が高くなりますから、当然、経営職や管理職、あるいは営業職の人間にとって、このような行為は受け入れられないことです。

しかして、問題がある製品が販売され問題が発覚されなければ、それでよしとする文化が根付きます。

しかも競合他社も同様なプロセスで製品を販売するのですから販売そのものに同調的な環境があるでしょう。

そのような要素の多くは業界団体にあると、私はみています。

いずれにしても日本社会における多くの問題は、今後、日本という国の骨格を変えていくのかもわかりません。

文明が衰退するのは、人間の意識と行動そのものからでしょう。みなうすうすわかってはいるのですが、目の前の食いぶちのために目をそらして生きているのが、今の世の中なのかも知れません。

生活というシンプルな答えがもつ根深い問題だけに、人は、自分で考えて生きていくしかありません。

可能な限り不正にかかわらないように。。。